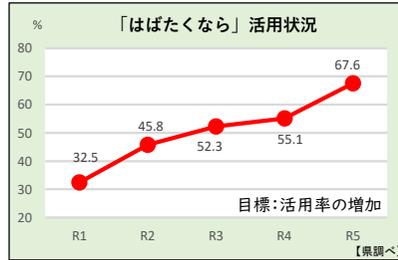


1. こころと身体を子どもの成長に合わせてはぐくむ

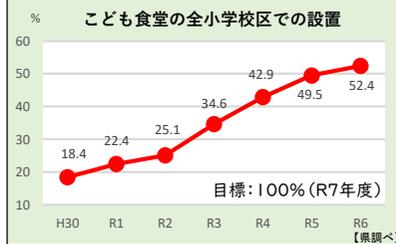
主な指標の進捗結果

★「はばたくなら」活用状況 **目標達成**
「はばたくなら」実践事例集の活用や、就学前教育アドバイザーによる支援訪問や研修会等での周知・普及を図ってきました。
→この結果、就学前教育プログラム「はばたくなら」の活用状況は令和元年度以降年々増加し、令和5年度には67.6%となりました。

主な指標の推移



★子ども食堂の全小学校区での設置 **目標値との差が縮小**
令和2年度から県子ども食堂コーディネーターを、令和6年度から県開拓コーディネーターを配置し、開設支援、継続支援協力者の拡充支援等、子ども食堂への支援を進めてきました。
→この結果、子ども食堂の全小学校区での設置率は平成30年度以降年々増加し、令和6年度には52.4%となりました。

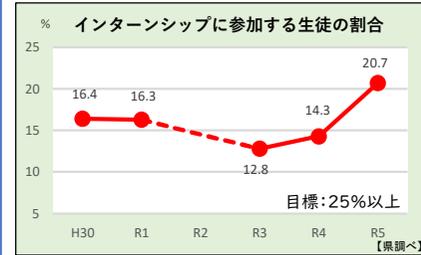


3. 働く意欲と働く力をはぐくむ

主な指標の進捗結果

★インターンシップに参加する生徒の割合 **目標値との差が縮小**
高校生を対象とした法人へのインターンシップや、大学等と連携したアカデミーインターンシップ等の推進に注力しました。また、キャリア教育支援員等による学校訪問、就職ガイダンス等も積極的に実施しました。
→この結果、インターンシップに参加する生徒の割合は令和5年度には20.7%となり、目標値には届きませんでした。一定の成果が現れていると考えられます。

主な指標の推移

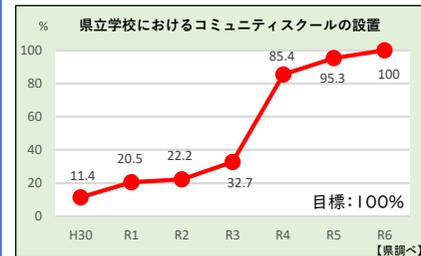


4. 地域と協働して活躍する人を育てる

主な指標の進捗結果

★県立学校におけるコミュニティスクールの設置 **目標達成**
各県立学校や市町村教育委員会への訪問、奈良県CSアドバイザーの派遣を通して、コミュニティスクール（学校運営協議会）の導入・充実に向けたアドバイス等を行ってきました。また、導入校同士の情報交換を行う連絡会の開催やHPによる取組紹介、情報提供等を行い、効果的な推進体制の構築に向けた支援を実施しました。
→この結果、令和6年度には、県立学校におけるコミュニティスクール設置率は100%となりました。

主な指標の推移

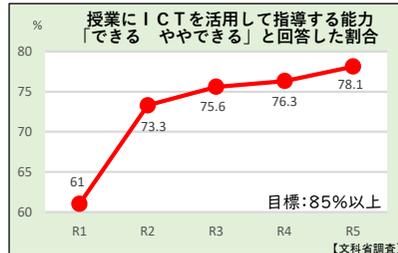


2. 学ぶ力、考える力、探究する力をはぐくむ

主な指標の進捗結果

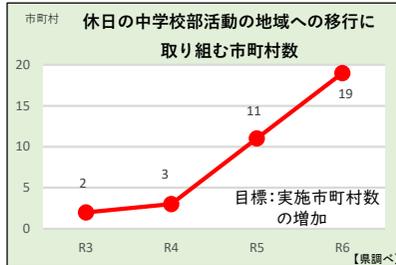
★授業にICTを活用して指導する能力
「できる ややできる」と回答した割合 **目標値との差が縮小**
県域での情報教育機器の整備を進めるとともに、ICT活用能力の向上を図るため、学校を訪問しての研修や、オンラインを含めた教職員向けの研修を行い、教職員の情報活用指導力向上に努めました。
→この結果、「教員のICT活用指導力」の肯定的回答状況は、令和元年度以降年々上昇し、令和5年度では78.1%となり、目標値には届きませんでした。一定の成果が現れていると考えられます。

主な指標の推移



★休日の中学校部活動の地域への移行に取り組む市町村数 **目標達成**

「奈良県部活動改革検討委員会」を設置し、今後の学校部活動の在り方や、地域クラブ活動への移行の方針等について検討を重ねました。また、実証事業に取り組む市町村の取組事例等を共有し、県下全域に広げる取組を実施してきました。
→この結果、休日の中学校部活動の地域への移行に取り組む市町村数は令和3年度以降年々増加し、令和6年度には19市町村となりました。



5. 地域で個性が輝く環境と仕組みをつくる

主な指標の進捗結果

★いじめの解消率 **目標達成**
「奈良県いじめ防止基本方針」の改定に伴い、県立学校において「学校いじめ防止基本方針」を見直し、関係者への共有を通して、いじめを許さない意識の醸成に努めました。また、12月を「いじめ防止強化月間」と定め、校長等を対象とした研修会を実施するなど、いじめの未然防止及び早期発見・早期対応への取組を徹底し、いじめ解消に向けて対策を強化してきました。
→この結果、令和4年度におけるいじめの解消率は80.4ポイントとなり、令和2年度の73.5ポイントと比べて率が増えました。

主な指標の推移



- 第2期大綱に基づき、教育に関する様々な施策に取り組んだ結果、各評価指標（KPI）は概ね順調に推移し、約8割の評価指標で目標設定年に比べて数値が向上しました。
- 第3期大綱の計画期間（令和7年4月～令和11年3月）においても、新たな教育課題に対応するための取組を推進し、1人ひとりの可能性を最大限に引き出す教育を目指します。

第2期奈良県教育振興大綱における評価指標の達成状況

5つのテーマ	指標	目標値	当初の値	当初値の年度	当初の全国値	中間の値	中間値の年度	中間の全国値	直近の値	直近の年度	直近の全国値	達成状況
1.こころと身体を子どもの成長に合わせてはぐくむ	①「はばたけなら」活用状況	活用率の増加	32.5	R1		52.3	R3		67.6	R5		目標達成
	②こども食堂の全小学校区での設置	100%(R7年度)	25.1	R2		42.9	R4		52.4	R6		目標値との差が縮小
	③-1 小学生の体力合計点(男)	全国レベルの維持	53.68	R1	53.61	52.44	R3	52.52	52.83	R5	52.59	目標達成
	③-2 小学生の体力合計点(女)	全国レベルの維持	55.38	R1	55.59	54.24	R3	54.64	54.43	R5	54.28	目標達成
	③-3 中学生の体力合計点(男)	全国レベルの維持	41.88	R1	41.69	42.14	R3	41.18	41.72	R5	41.32	目標達成
	③-4 中学生の体力合計点(女)	全国レベルの維持	50.10	R1	50.22	49.26	R3	48.56	47.3	R5	47.22	目標達成
2.学ぶ力、考える力、探究する力をはぐくむ	①学習意欲の向上に関する設問に肯定的に回答した割合	肯定的回答率の向上				作成	R3		小70.1% 中57.2% 高58.0% 特56.9%	R5		評価できず
	②-1「自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができる」に肯定的に回答した児童の割合	全国平均以上							64.6	R3	70.3	評価できず
	②-2「自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができる」に肯定的に回答した生徒の割合	全国平均以上							68.3	R3	75.2	評価できず
	③-1「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していた」に肯定的に回答した児童の割合	全国平均以上				59.7	R3	63.5	67.6	R6	67.6	目標達成
	③-2「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していた」に肯定的に回答した生徒の割合	全国平均以上				52.7	R3	62.0	60.3	R6	64.8	目標未達成 (目標値との差が縮小)
	④授業にICTを活用して指導する能力 できる、ややできると回答した割合	85%以上	73.3	R2	70.2	75.6	R3	75.2	78.1	R5	80.4	目標未達成 (目標値との差が縮小)
	⑤児童生徒のICT活用を指導する能力 できる、ややできると回答した割合	85%以上	75.4	R2	72.9	77.1	R3	77.3	80.5	R5	81.6	目標未達成 (目標値との差が縮小)
	⑥情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力 できる、ややできると回答した割合	85%以上	85.2	R2	83.3	84.9	R3	86.0	87.8	R5	88.1	目標達成
⑦教職員研修受講後アンケートの活用の可能性 活用できる、どちらかといえば活用できると回答した割合	90%以上の維持	98.2	R2		97.9	R3		98.5	R5		目標達成	
⑧休日の中学校部活動の地域への移行	実施市町村数の増加	2	R3		3	R4		19	R6		目標達成	
3.働く意欲と働く力をはぐくむ	①インターンシップに参加する生徒の割合	25%以上	16.3	R1		12.8	R3		20.7	R5		目標未達成 (目標値との差が縮小)
	②産業界との連携に関する協力企業数	協力企業数の増加	2	R2		2	R4		2	R6		横ばい
	③県立大学における就職希望者の就職率	国公立大学平均値以上	95.2	R2	96.0	95.8	R3	95.8	97.8	R5	98.5	目標未達成 (目標値との差が縮小)
	④職業訓練修了者の就職率	100%	86.7	R2		88.1	R3		88.3	R5		目標未達成 (目標値との差が縮小)
4.地域と協働して活躍する人を育てる	①県立学校におけるコミュニティスクールの設置	100%	22.2	R2		85.4	R4		100	R6		目標達成
	②「郷土学習の手引」の活用件数	活用件数の増加	48	H30		144	R3		199	R5		目標達成
	③まちづくりのための活動行動者率	率の増加	12.8	H28					7.5	R3		目標未達成
	④文化・芸術活動を行う県民の割合	全国1位	5位(12.9%)	H28					5位(11.4%)	R3		横ばい
5.地域で個性が輝く環境と仕組みをつくる	①-1 1,000人当たりのいじめの認知件数	全国平均以上	52.5	R2	39.7	60.0	R3	47.7	58.1	R4	53.3	目標達成
	①-2 いじめの解消率	率の増加	73.5	R2	77.4	83.2	R3	80.1	80.4	R4	77.1	目標達成
	②不登校児童生徒向け学習プログラムの作成・実施	作成・実施				作成	R3		実施	R5		目標達成
	③若者のための居場所登録数	登録数の増加	12	R2		19	R4		16	R6		目標達成
	④-1 個別の教育支援計画の活用	作成率の増加	70.5	R2		85.4	R3		96.1	R5		目標達成
	④-2 個別の指導計画の活用	作成率の増加	81.4	R2		87.5	R3		96.4	R5		目標達成